

特ラ機構レポート No.194

令和5年9月1日

令和5年度 第1回 理事会 報告	2
運用連絡と調整の総件数	9
イベント報告	11
新規加入会員紹介コーナー	13
イベント情報	18
第23回 特ラ機構技術賞 受賞者コメント	19
ちょっとブレイク	22
地上デジタル放送の高度化（4K・8K）に 向けた電波発射について	23
NHK 放送技術研究所 デジタル放送 TV31ch.34ch 電波発射に関して	24
モータースポーツ無線協会からのお願い	24
事務局 便り	26



[理事会報告] 令和5年度 第1回 理事会

1. 日 時 令和5年8月9日(水) 15時～17時
2. 出席者 (理事長・理事・監事総数 22名)
出 席 [理事長] 渡邊邦男
[理事] 石橋 透, 岩井佳明, 小野良行, 金光浩昭, 古藤 崇, 小林 敬,
小間新五, 鈴木久利, 瀬谷正夫, 西澤勝之, 萩原桂吾, 本間俊哉,
右田研介
[監事] 伊藤 博, 國枝義久
委任出席 [理事] 池上行大, 上田好生, 大塚 豊, 北口紀雄, 則行正信, 吉田廣嗣

3. 令和5年度 第1回理事会 開催挨拶

まず初めに6月から事務局に入局した神守 綾(かみもり あや)さんを紹介したいと思います。

本人挨拶

「6月19日に入局した神守 綾です。1ヶ月半ほどが経ちましたが、未だ分からない事も多いのですが早く戦力になれるよう頑張りますのでよろしくお願い致します。」

・本人挨拶の後、下記の理事長挨拶をもって本会へ進んだ

6月の総会后、初めての理事会となります。先ずは総会へのご協力、ありがとうございました。中野サンプラザの閉館に伴い、今回から中野セントラルパークカンファレンスの会議室での開催となりました。当面はこの会場を使用していく予定ですので、よろしくお願い致します。

4. 議 題

【報告事項】

(1) 運用連絡と調整の近況について (理事会資料：9～12頁)

- a. 運用連絡数の推移 b. イベント報告 c. 干渉報告

(2) 各委員会報告

① 賛助委員会

今期、賛助委員会の開催はなかった。

② 技術委員会

今期、技術委員会の開催はなかったが、令和5年4月20日(木)、小川技術委員長(ソニー株)と渡邊理事長は、700MHz帯等移動通信システムアドホックグループの第5回Webミーティングを受けて、今後の対応などを協議した。

③ 特ラ機構 技術賞委員会

第23回特ラ機構技術賞について、表彰式に参加できなかった受賞者へ楯の送付等をおこなひ、令和5年6月末ですべての作業を終了した。第24回特ラ機構技術賞の準備は、令和5年11月から開始する予定。

④ 編集委員会 特ラ機構レポート

第97回編集委員会は、令和5年7月19日(水)に当機構事務局にて開催した。出席者は4名。『特ラ機構レポート』の193号を振り返って反省点等を確認したほか、194号への掲載記事の検討、記事作成分担をおこなった。193号は令和5年6月29日(木)に発送済。194号は8月下旬に発送予定となっている。内容は、理事会報告、新規加入会員紹介、技術賞受賞者コメント、ちよつとブレイクなどを掲載予定。

(3) 総務省関係、ARIB関連の報告

① 総務省関連

令和5年6月1日(木)、総務省と情報通信月間推進協議会が主催する「令和5年度 電波の日・情報通信月間 記念中央式典及び祝賀会」が帝国ホテル(東京都千代田区)にて開催された。祝賀会については4年ぶりの開催となった。当機構事務局からは、渡邊理事長、木村事務局長、石川統括チーフ、小西職員が参加した。

② 各総合通信局関連

令和5年5月15日(月)、渡邊理事長以下4名にて総務省関東総合通信局(東京都千代田区)へ伺い、佐藤善昭 無線通信部長にご挨拶させて頂いた。その後、特定ラジオマイク再免許状を受領した。その他の各総合通信局についても、5月下旬までに郵送にて再免許状を受領している。

令和5年7月10日(月) 総務省近畿総合通信局に甲田テクニカルチーフがご挨拶に伺った。

③ ARIB関連

令和5年6月26日(月)、ホテルニューオータニに於いて開催された第13回定時総会に、甲田テクニカルチーフが出席した。

(4) TVホワイトスペース等利用システム運用調整協議会

① 統合DB作業班

令和5年5月26日(金) 運用調整システム2023年度上期改修に関するWebミーティングに、石川統括チーフならびに甲田テクニカルチーフが参加した。

② 幹事会

令和5年6月8日(木)、「WS協議会第62回幹事会」がWeb会議で開催され、「令和4年度活動状況及び経理状況」、「令和5年度収支予算」など、総会に向けた検討事項について審議された。参加者は、渡邊理事長、石川統括チーフ、甲田テクニカルチーフの3名。

③ 総会

令和5年6月23日(金)、(一社)日本民間放送連盟(東京都千代田区)の第6会議室にて、Web会議を併用した「WS協議会令和5年度総会(第11回)」が開催された。総会では下記項目について事務局から提案があり、審議の上、承認された。

- ・ 令和4年度活動状況及び経理状況
- ・ 令和5年度収支予算
- ・ 役員等選任(会長、副会長、会計監事、幹事)
- ・ 令和5年度会費の減免について

「令和5年度会費の減免について」では、コロナ禍での会員支援として、令和5年3月末の無線局数に対する運用調整費について、昨年と同様に1.5か月分の減額措置が承認された。

④ WS協議会 負担金の支払い状況

令和5年度第1四半期のWS協議会負担金（新規分の登録費・運用調整費）について集計したところ、合計524,700円となった^(※)。現在、WS協議会側と確認作業をおこなっている。

※ 一部は1.5か月分の減額対象となるので、実際の請求額はこれより少なくなる見込み。

(5) チャンネルリストについて（令和5年4月1日～7月31日）

令和5年4月4日(火)、総務省近畿総合通信局ならびに東北総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

上記申請は、令和5年4月27日(木)にシステム登録を完了した。

令和5年5月9日(火)、総務省関東総合通信局ならびに近畿総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

上記申請は、令和5年5月30日(火)システム登録を完了した。

令和5年6月8日(木)、総務省関東総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

上記申請は、令和5年6月28日(水)システム登録を完了した。

令和5年7月4日(火)、総務省関東総合通信局ならびに東海総合通信局を通じて、TVWSチャンネルリストの新規検討を申請した。

上記申請は、令和5年7月27日(木)にシステム登録を完了した。

<新たに追加された施設> 10施設

西舞鶴第3埠頭、KESEN ROCK FREAKS 大船渡、㈱マイド第8創庫、茨木市市民会館、SUPERNOVA Kawasaki (スペルノーヴァ カワサキ)、RaiBoC Hall (市民会館おおみや)、東京たま未来メッセ (東京都立多摩産業交流センター)、ひらしん平塚文化劇場ホール、ソニーシティみなとみらい、島左近陣跡

<変更修正された施設> 9施設

富山市芸術文化ホール (オーバード・ホール) 【施設名称修正】

㈱マイド 第5創庫、下戸田創庫 【住所表示・施設名称修正】

スペースワールド ⇒ THE OUTLETS KITAKYUSHU 【施設名称変更】

としまえん ⇒ ワーナーブラザーズ スタジオツアー東京 【施設名称変更】

246ホール ⇒ アマダホール 【施設名称変更】

門真市民文化会館ルミエールホール 【施設名称修正、適応エリア名称・修正】

丸亀市綾歌総合文化会館 (アイレックス) 【施設名称・住所表示修正】

ハイアットリージェンシー大阪 ⇒ グランドプリンスホテル大阪ベイ 【施設名称変更】

アーバンホテル大阪ベイタワー ⇒ アートホテル大阪ベイタワー 【施設名称修正】

(6) 情報通信月間協議会報告

① 運営連絡会（参加者：石川）

令和5年4月18日(火)、Web会議にて「第2回運営連絡会」が開催された。主な議題は以下のとおりとなっている。

- 1、情報通信月間の周知広報について
- 2、電波の日・情報通信月間中央式典・祝賀会について
- 3、情報通信月間参加行事について
 - (1) 2023年情報通信月間行事の応募状況等
 - (2) 援助金希望行事の状況
 - (3) 援助金の内定額（案）について

それぞれについて事務局からの説明があり、質疑応答の後、承認された。

② 情報通信月間参加行事（参加者：渡邊理事長，甲田，小西）

令和5年5月25日(木)、かつしかシンフォニーヒルズ モーツァルトホール（東京都葛飾区）にて、「情報通信月間参加行事 舞台音響家が知るべき、ワイヤレスマイクの電波と運用の知識」がおこなわれた。今回も下記団体の協力を得ており、当日の参加者は148名となった。行事の概要は『特ラ機構レポート 193号』に掲載している。

共催／公益社団法人日本舞台音響家協会 シュア・ジャパン株式会社
協賛／情報通信月間推進協議会

③ 総会（参加者：渡邊理事長）

令和5年6月1日(木)、帝国ホテル（東京都千代田区）にて、「2023年度情報通信月間推進協議会総会」がおこなわれた。総会では下記項目について事務局から報告があり、承認された。

- ・2023年度情報通信月間 実施概要
- ・2023年度情報通信月間 表彰概要

(7) 令和5年度の再免許手続き

昨年度の再免許手続きについて、令和5年5月下旬に各対象の会員へ再免許状を発送し、無事に終了した。今年度は572会員、11,554局の再免許を予定している。令和5年11月中旬までに、対象会員へ関係書類を送付する予定となっている。

(8) 地上4K・8Kデジタル放送の実験試験局運用について

令和4年度に続いて、今年度も実証実験を継続していくとの連絡が入っている。対象地域は東京・名古屋・三重。令和5年7月上旬に開始予定だったが、調整のため延期となっている。電波発射スケジュールが決まり次第、特ラ機構レポート及び当機構 Web サイトにて告知をしていく。

(9) 短信、その他

① 名簿作成（名簿データ確認）にご協力を

令和5年度名簿データ調査用紙について、令和5年10月中旬までに全会員へ送付する予定となっている。また、各放送局へは当機構との窓口となる担当者の調査用紙を同様に送付する予定となっている。

② Web サイト更新

チャンネルリスト検索システム等の定期更新をおこなった。また、Webサイトの更新内容や周波数配分の情報等をTwitterにて告知をした。

③ 「TV ホワイトスペース帯特定ラジオマイクの利用効率向上に関する調査検討会」

現在、継続審議となっており、改めて関係諸団体で議論を進めていくことになる。

④ 700MHz 帯等移動通信システムアドホックグループ

第4回が令和5年4月5日(水)、第5回が令和5年4月18日(火)にWebミーティングで開催され、甲田テクニカルチーフが参加した。

⑤ モータースポーツ無線協会 (MoSRA)

令和5年5月26日(金)、MoSRA 理事・事務局長の田中敏晴様が来局。9月22日(金)～24日(日)に鈴鹿サーキット（三重県鈴鹿市）で開催予定のF1グランプリにおけるラジオマイクの運用について、石川統括チーフならびに甲田テクニカルチーフと共に意見交換をおこなった。

⑥ JAPAN MOBILITY SHOW

令和5年6月20日(火)、(一社)日本自動車工業会 菅野様ならびに東京ビッグサイト 篠崎様が来局。ご挨拶を頂くと共に、令和5年10月25日(水)から11月5日(日)まで東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される「JAPAN MOBILITY SHOW」の概要説明があり、ラジオマイクの運用に関する意見交換を甲田テクニカルチーフと共におこなった。

⑦ 2025 大阪・関西万博

令和5年7月10日(月)、2025大阪・関西万博事務局 ICT局に甲田テクニカルチーフがご挨拶に伺い、意見交換をおこなった。

⇒以上の報告事項について質問・意見を求めたが、特になかった。全員の了解を得た。

5. 【審議事項】

(1) 会員の入退会 令和5年4月～令和5年7月分

【入会】

北海道：三谷 一樹

東北：有限会社 ZUN JAPAN COMMUNICATION

関東：株式会社オーベロン，株式会社 RENI，星野 大輔，
株式会社エィティスリー（ケネディハウス銀座），

ソニーピーシーエル株式会社, コーエィ株式会社, 株式会社 MWC,
 株式会社 Origami, 鶴巻 仁,
 株式会社 K アリーナマネジメント (K アリーナ横浜), 株式会社 TAY,
 トータス株式会社, GMO グローバルスタジオ株式会社 (GMO グローバルスタジオ),
 清水 温史, 合同会社トランジェント, 株式会社シンクオーディオ, 滝澤 修,
 学校法人佐藤栄学園 (栄東中学高等学校), アンカー輝合同会社,
 株式会社スウィッシュ・ライン, 藤森 大輔, RINDO Entertainment 株式会社,
 株式会社 thoughtful, 株式会社 Elemental Project
 東 海: 株式会社リスビー, 株式会社パルコ (名古屋クラブクアトロ), 有限会社エムビー
 近 畿: 株式会社映像センター, 株式会社アンファンス,
 一般財団法人神戸新聞文化財団 (神戸新聞松方ホール),
 株式会社フーリエインテルナショナル
 中 国: セイントルイズスタジオ株式会社
 九 州: 株式会社コアミックス (096k 座)
 沖 縄: 株式会社沖縄コングレ (沖縄コンベンションセンター)

[退 会]

関 東: ヒビノライティング株式会社, 白土 豊, 有限会社セ・マ・ヴィ,
 株式会社森ビルホスピタリティコーポレーション (六本木ヒルズクラブ),
 門田 圭介, 株式会社オフィスベア, 有限会社響鳴堂, 日本総合テレビ株式会社,
 株式会社ビデオトラスト, 株式会社中野サンプラザ (中野サンプラザホール)
 東 海: 三田 博之, 野平 文広
 沖 縄: 株式会社コンベンションリンケージ (沖縄コンベンションセンター)

(2) 会員数

令和 5 年 7 月末現在 1,575 会員

(3) 無線局数

令和 5 年 7 月末現在 48,629 局

〈内 訳〉

① 470 ～ 714MHz 帯

ラジオマイク 35,425 局 (アナログ: 24,837 局, デジタル: 10,588 局)
 イヤモニ 2,577 局 (アナログ: 2,575 局, デジタル: 2 局)

② 1.2GHz 帯

ラジオマイク 10,627 局 (アナログ: 580 局, デジタル: 10,047 局)

合 計 48,629 局 (アナログ: 27,992 局, デジタル: 20,637 局)

⇒ 以上 (1) ～ (3) について全員の了承があった。

以上のとおり、令和 5 年度第 1 回理事会は順調に推移した。

その後、令和 5 年度第 1 回目の理事会でもある事から、理事・監事の皆さんに近況を聞いた。
 未だにコロナ禍が与えている現況報告と併せて記載する。

・今年暑さが続き現場は大変。仕事の数はコロナ禍前に戻る方向にある。

- ・ イベント等の開催はかなり戻っている。花火大会も以前のようにおこなわれている。
- ・ コロナに関する対応は、5月からは現場の状況にあわせているが、クラスターのように大勢が感染してしまう現場もある。
- ・ 今回の報告事項で、運用連絡総数がコロナ禍以前に戻っているようでよかった。
- ・ 大阪のイベントはほぼ以前に戻っているが、現場担当者が足りていないので、炎天下での対応に苦労している。淀川花火など花火大会も多いし、天神祭り、琵琶湖祭りもおこなわれた。
- ・ 7月に入ってからコロナ感染が多い。まん延しているのもまだ油断大敵である。フェスも盛んにおこなわれているが、報道によると関西の屋外フェスで労災事故による死亡者が出るなどしている。安全第一で気のゆるみがないようやっていきたいと思う。
- ・ 人が不足している。劇場などに応援に呼ばれる事が多々ある。
- ・ 人とふれあう仕事ではない家族がコロナに感染した。今年の夏は気温が高いと TV では伝えているが、湿度がとても高い感じがして体調がすぐれない。皆さん気を付けて仕事をしたい。
- ・ 技能検定の仕事に関わったが、去年まであれほど徹底していた消毒の習慣がなくなっていたので、少し心配になった。
- ・ 30名ほどいる仕事場だが、2名がコロナ感染した。昨年までは、何度も検査をして現場に行っていたが、今年はそれほどの注意はない。仕事全般はコロナ禍以前に戻っているが、レンタルは戻っていない。
- ・ 業績は復活している。イベント・ライブが戻っている。夏場から急に復活してきたので業務についていけない感がある。
- ・ 若い人が辞めていく。残業を含めた、人と働き方の問題がある。この業界は多種の業務に関わっているので、夢のある業界にしていきたい。
- ・ 仕事の数は戻ったが、利益は悩ましい状況にある。

次回理事会（予定）

日 時：令和5年10月4日(水) 15:00～17:00

場 所：中野セントラルパークカンファレンス1階

運用連絡と調整の総件数

2023年4月～7月
理事会資料 R5-1-01a

1. 最新の運用連絡・調整の総件数

表-1 各年度 月別運用連絡・調整総件数表

※ 2017年4月から2019年11月までのデータは2019年12月2日時点で再集計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
28年度	19,161	20,485	24,364	25,677	29,417	27,646	31,100	28,105	27,738	21,327	27,008	31,517	313,545	26,129
29年度	30,228	29,853	29,120	30,245	29,898	35,928	44,971	38,701	33,207	26,443	30,385	39,939	398,918	33,243
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	26,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R5年度	35,629	37,617	38,656	37,804										

前年との差 +7,087 +5,851 +5,666 +3,072

各年度月別運用連絡・調整の総件数の推移

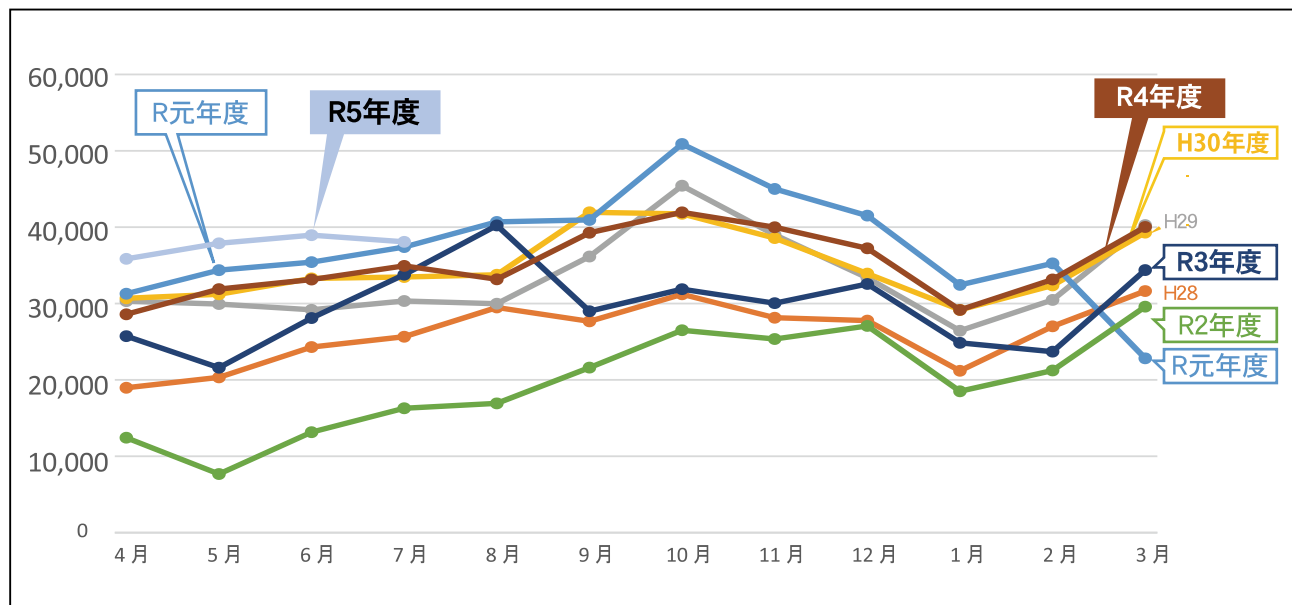


表-2

(1) 2ヶ月間の総件数を比較		
	4月+5月	6月+7月
前年	60,308	67,772
当年	73,246	76,460
増減	+12,938	+8,738

(2) 1ヶ月間の受信数を比較												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2024年1月	2月	3月
前年	13,023	14,383	14,801	15,274								
当年	15,624	16,427	16,906	16,969								
増減	+2,601	+2,044	+2,105	+1,695								

2. 前年度と当期（2023年4月～7月）の運用連絡（受信）・調整（送信）件数を比較する

(1) 2ヶ月間の運用連絡・調整の総件数

令和元年度末に発生した新型コロナウイルスは3年と数カ月に渡り猛威を振るい、世界中に大きな打撃を与えてきた。日本国内では5月8日に感染症法上の位置付けとして「5類」へと移行したが、現場を含めて未だ感染者の増加傾向が見られる。医療費等の自己負担も増えて苦しい状況が続くが、現在実施している感染防止対策を徹底し、感染拡大を防ぐことが必要だと感じている。

※2ヶ月間の総件数は前年に比べ、4～5月が12,938件増、6～7月は8,738件増となった。

(前頁、表-2)

(2) 1ヶ月単位での運用連絡受信数及び調整送信数を含めた総件数の推移から、令和5年4月～7月を振り返る

総件数のグラフでは、コロナ禍前の令和元年度の総件数を上回り、4月から7月まですべての月で最大の総件数になっていることが分かる。無論この期間の受信数を、過去最大値であった令和元年度(2019)の受信数と比較しても、4月が1,670件増の15,624件、5月は1,719件増の16,427件、6月が1,616件増の16,906件、7月も1,667件増の16,969件となっており、すべての月で最高の数値を記録した。(下段、表-5)

例年と同様、4月の運用数は3月に比べ減少する傾向にあるが、今年度からの運用連絡受信数と送信数は好転していると云える。

(3) 受信・送信2ヶ月間を比較

表-3

	令和元年(2019年)		令和2年(2020年)		令和3年(2021年)		令和4年(2022年)		令和5年(2023年)	
	4～5月	6～7月	4～5月	6～7月	4～5月	6～7月	4～5月	6～7月	4～5月	6～7月
a. 受信	28,662	30,592	9,871	15,807	22,514	27,287	27,406	30,075	32,051	33,875
b. 送信	36,694	41,757	11,048	14,221	24,966	34,389	32,902	37,647	41,195	42,585
合計	65,356	72,349	20,919	30,028	47,480	61,676	60,308	67,722	73,246	76,460
比率(b/a)	1.28	1.37	1.12	0.90	1.11	1.26	1.20	1.25	1.29	1.26

運用連絡【受信数】では、4～5月は前年の27,406件に対し、当期は4,645件増の32,051件。6～7月は前年の30,075件に対し、当期は3,800件増の33,875件と、大幅に増加した。

【送信数】も、4～5月が41,195件、6～7月が42,585件と、大きく増加した。

【連絡数に対する調整数の比率】も、4～5月が1.29倍、6～7月が1.26倍と伸びている。

3. 各年度の月別運用連絡・調整総件数の比較から、コロナ禍での影響を見る

各年度月別運用連絡・調整総件数

表-4

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
30年度	30,589	31,104	33,135	33,311	33,597	41,578	41,380	38,279	33,744	29,109	32,231	38,981	417,038	34,753
R元年度	31,172	34,184	35,213	37,136	40,348	40,598	50,306	44,561	41,152	32,302	35,054	22,921	444,947	37,079
R2年度	12,780	8,139	13,485	16,543	17,164	21,739	28,511	25,387	27,059	18,711	21,369	29,520	238,407	19,867
R3年度	25,753	21,727	28,067	33,609	39,896	28,938	31,758	29,970	32,419	24,898	23,774	34,194	355,003	29,584
R4年度	28,542	31,766	32,990	34,732	33,017	38,963	41,572	39,666	36,977	29,098	32,998	39,697	420,018	35,002
R5年度	35,629	37,617	38,656	37,804									+65,015	+5,418

前年比 1.25倍 1.18倍 1.17倍 1.09倍 0.83倍 1.35倍 1.31倍 1.32倍 1.14倍 1.17倍 1.39倍 1.16倍

表-5 令和元年度：受信数・送信数（新型コロナ以前）

2019	2020												3	年間
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			
a: 受信数	13,954	14,708	15,290	15,302	15,914	16,577	18,593	18,407	16,023	13,146	14,491	10,788	183,193	
b: 送信数	17,218	19,476	19,923	21,834	24,434	24,021	31,713	26,154	25,129	19,156	20,563	12,133	261,754	

R5年度	2021												3	年間
	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2			
a: 受信数	15,624	16,427	16,906	16,969										
b: 送信数	20,005	21,190	21,750	20,835										

4. 特定ラジオマイクが運用された主なイベント

(令和5年 4月～7月)

イベント名	日程	施設	運用社数	ブース数	マイク・イヤモニ			計
					TVWS	711-714	1.2GHz	
Japan IT Week 2023 春	4月5日～7日	東京ビッグサイト	9	13	17	8	15	40
ニコニコ超会議 2023	※ 4月29日～30日	幕張メッセ	11	21	123	4	16	143
ビューティワールドジャパン東京	※ 5月15日～17日	東京ビッグサイト	18	34	20	7	64	91
CSPI-EXPO 2023	※ 5月24日～26日	幕張メッセ	7	23	45	1	45	91
人とくるまのテクノロジー展	※ 5月24日～26日	パシフィコ横浜	6	9	3	4	23	30
JPCA 電子機器トータルソリューション展 2023	※ 5月31日～6月2日	東京ビッグサイト	9	14	20	2	26	48
FOOMA JAPAN 2023	※ 6月6日～9日	東京ビッグサイト	15	20	20	2	27	49
東京おもちゃショー 2023	※ 6月8日～11日	東京ビッグサイト	13	14+2 取材	28	8	42	78
東京国際消防防災展 他	※ 6月15日～17日	東京ビッグサイト	8	13+1 取材	24		31	55
モダンホスピタルショー 2023	7月12日～14日	東京ビッグサイト	11	17	19	10	32	61

【周波数配分】

- ・ 4月29日(土)～4月30日(日)、幕張メッセに於いて開催された「ニコニコ超会議 2023」に於いて、TVWS 帯ならびに 1.2GHz 帯の合計 143 局について周波数配分をおこなった。
 その中でイベントホール、超歌舞伎を担当された松竹ショウビズスタジオ様には、超歌舞伎の周波数プランをご提供頂き感謝しております。
- ・ 5月15日(月)～5月17日(水)、東京ビッグサイト東棟でおこなわれた「ビューティワールドジャパン東京」に於いて、1.2GHz 帯 11 社 22 ブース、合計 64 局の周波数配分をおこなった。
 なお、TVWS 帯 7 社 12 ブース合計 27 局は TVch が分散していたので、周波数配分はおこなわなかった。
- ・ 5月24日(水)～5月26日(金)、幕張メッセでおこなわれた「CSPI-EXPO2023」に於いて、1.2GHz 帯 6 社 12 ブース、合計 45 局の周波数配分をおこなった。
 TVWS 帯は 7 社 13 ブース合計 46 局であったが、隣接する会場でおこなわれた株主総会を担当する株 SHOUT 様と事前に調整をおこない、6 社合計 33 局を配分した。
- ・ 5月24日(水)～5月26日(金)、パシフィコ横浜でおこなわれた「人とくるまのテクノロジー展」に於いて、1.2GHz 帯 4 社 7 ブース、合計 23 局の周波数配分をおこなった。
- ・ 5月31日(火)～6月2日(金)、東京ビッグサイト東棟でおこなわれた「JPCA 電子機器トータルソリューション展 2023」に於いて、1.2GHz 帯 4 社 5 ブース、合計 22 局の周波数配分をおこなった。
- ・ 6月6日(火)～6月9日(金)、東京ビッグサイト東棟 1～8 ホールでおこなわれた「FOOMA JAPAN 2023」に於いて、1.2GHz 帯 8 社 12 ブース、合計 27 局について周波数配分をおこなった。

- ・ 6月8日(木)～6月11日(日)、東京ビッグサイト西棟・南棟でおこなわれた「東京おもちゃショー 2023」にて、TVWS 帯5社5ブース合計36局、1.2GHz 帯8社9ブース + 3取材の合計46局について周波数配分をおこなった。
- ・ 6月15日(木)～6月17日(土)、東京ビッグサイト東棟1～7 + 屋外でおこなわれた「東京国際消防防災展」他複合展に於いて、1.2GHz 帯6社8ブース31局 + 1取材の合計33局について周波数配分をおこなった。

5. 干渉報告（令和5年4月～7月）

今期、干渉報告は無かった。

原稿をお寄せください！

「特ラ機構レポート」はみなさまの会報です。ご寄稿をお待ちしております。

ラジオマイクの技術や運用 研究、開発とまで行かなくても「こんなことをやってみました」「こんな使い方もあります」などなど。みんなに知らせれば役に立つだろうと思われること。なんでもけっこうです。

映像、音響全般の技術や運用 ラジオマイクに限らずお寄せください。

こぼれ話 南から北から周辺の話題を拾ってください。観光宣伝でも舞台やイベントのこぼれ話でも、美味しいお店の紹介でも。ラジオマイクは全国を巡っています。

特ラ機構への意見 苦言、提言、気付かれたこと、なんでも結構です。組織・活動を充実させるため、前向きな建設的なご意見をお願いいたします。

寄稿は会員に限らず「特ラ機構レポート」をお読みの方ならどなたからでもお受けいたします。

レポートに掲載させていただいたものには、些少ですが、原稿料を差し上げます。

メールでの寄稿、大歓迎です。



Email : office@radiomic.org



新規加入会員紹介コーナー

令和5年4月～7月

東北

- 有限会社 ZUN JAPAN COMMUNICATION 会員番号 020-0059
取締役 鈴木 潤 入会：令和5年5月19日 移動 シュア…6局
〒960-8057 福島県福島市笹木野字町裏4-8
運用担当者 鈴木 潤 TEL 090-1932-0055 Eメール jun@zun-japan.com

関東

- 株式会社オーベロン 会員番号 030-1157
代表取締役 横山 翼 入会：令和5年4月17日 移動 オーディオテクニカ…32局
〒162-0041 東京都新宿区早稲田鶴巻町544-28
運用担当者 門田 圭介 TEL 080-1073-4848 Eメール kadota.keisuke0127@gmail.com
- 株式会社RENI 会員番号 030-1158
代表取締役 田島 一平 入会：令和5年4月19日 移動 シュア…2局
〒150-0012 東京都渋谷区広尾1-15-7 アドビルディング302
運用担当者 川村 ユリ TEL 03-4446-5037 Eメール artist-management@reni.co.jp
- 星野 大輔 会員番号 030-1159
星野 大輔 入会：令和5年4月24日 移動 シュア…8局
〒221-0051 神奈川県横浜市神奈川区幸ヶ谷16-6 タイポハイム301号
運用担当者 星野 大輔 TEL 090-8056-4147 Eメール enjoysound@mx4.ttcn.ne.jp
- 株式会社エィティスリー（ケネディハウス銀座） 会員番号 030-1160
代表取締役 田中 祐輔 入会：令和5年4月27日 固定 シュア…7局
〒104-0061 東京都中央区銀座7-2
運用担当者 深谷 智（株式会社ドリーム） TEL 045-531-5331 Eメール fukaya@dream-pa.jp
【ひとこと】「音楽の力で笑顔と元気を！」をテーマに、明るく楽しいライブミュージックレストランとして、お客様と共に40年余の歴史を積み重ねてまいりました。
- ソニーピーシーエル株式会社 会員番号 030-1161
代表取締役 中村 英明 入会：令和5年5月1日 固定 シュア…40局
運用担当者 村田 重昭 TEL 03-6433-1720 Eメール pcl-system-support@sony.com
【ひとこと】 新規加入いたしました。運用調整の際には、どうぞよろしくお願い申し上げます。
弊社HP：<https://www.sonypcl.jp/>

● コーエイ株式会社

会員番号 030-1162

代表取締役 関口 典明

入会：令和5年5月10日 移動 シュア…12局

〒371-0037 群馬県前橋市上小出町1-33-2

運用担当者 荒井 新吾

TEL 027-233-7201 Eメール s-arai@koei-corp.jp

● 株式会社MWC

会員番号 030-1163

入会：令和5年5月10日 移動 ゼンハイザー…4局

〒358-0031 埼玉県入間市大字新久 539-10

運用担当者 小池 孝司（ヒビノ株式会社）

TEL 03-6380-7744 Eメール koike@hibino.co.jp

● 株式会社Origami

会員番号 030-1164

代表取締役 石橋 一平

入会：令和5年5月12日 移動 シュア…3局

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-11

運用担当者 佐藤 勝也

TEL 080-9805-3977 Eメール babycrayon1361@gmail.com

● 鶴巻 仁

会員番号 030-1165

鶴巻 仁

入会：令和5年5月16日 移動 WISYCOM…4局

〒215-0027 神奈川県川崎市麻生区岡上4-5-2 エスカーザ鶴川 B-105

運用担当者 鶴巻 仁

TEL 044-571-8792 Eメール 4227edru@jcom.zaq.ne.jp

【ひとこと】この度、特ラ機構に新規加入しました鶴巻と申します。長年フリーランスで主に映画の録音技師をしておりませう。よろしくお願ひ致します。

● 株式会社Kアリーナマネジメント（Kアリーナ横浜）

会員番号 030-1166

代表取締役 田村 剛

入会：令和5年5月16日 固定 シュア…10局

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい6-2-2

運用担当者 三好 康晴

TEL 070-1524-3766 Eメール yasuharu.miyoshi@k-arena.com

● トータス株式会社

会員番号 030-1168

代表取締役 知脇 良平

入会：令和5年5月22日 移動 ソニー…2局

〒262-0001 千葉県千葉市花見川区横戸町 1188-3

運用担当者 知脇 良平

TEL 090-7400-2528 Eメール skyfish550@gmail.com

● GMOグローバルスタジオ株式会社（GMOグローバルスタジオ）

会員番号 030-1169

代表取締役 橋口 誠

入会：令和5年5月29日 固定 シュア…12局

〒158-0097 東京都世田谷区用賀4-10-1

運用担当者 奥谷 夏朗

TEL 090-3517-7833 Eメール tony@global-produce.jp

● 清水 温史

会員番号 030-1170

清水 温史

入会：令和5年6月5日 移動 シュア…3局

〒171-0044 東京都豊島区千早1-12-20 サンライズ千早 101号室

運用担当者 清水 温史

TEL 090-3546-1714 Eメール a-shimizu@wolwin-sound.com

● 合同会社トランジェント

会員番号 030-1171

代表社員 石貝 洋

入会：令和5年6月20日 移動 WISYCOM…8局

〒182-0023 東京都調布市染地2-8-23 D-211

運用担当者 石貝 洋

TEL 090-2204-9569 Eメール stoneshell0920@gmail.com

● 株式会社シンクオーディオ

会員番号 030-1172

代表取締役 熊谷 健

入会：令和5年6月20日 移動 シュア…4局

〒335-0003 埼玉県蕨市南町3-13-15

運用担当者 熊谷 健

TEL 090-2448-5514 Eメール kumagai@think-audio.com

● 滝澤 修

会員番号 030-1173

滝澤 修

入会：令和5年6月21日 移動 シュア…2局

〒207-0032 東京都東大和市蔵敷3-775-18-401

運用担当者 滝澤 修

TEL 090-4374-4844 Eメール o.takizawa@me.com

● 学校法人佐藤栄学園（栄東中学高等学校）

会員番号 030-1174

理事長 田中 淳子

入会：令和5年6月22日 固定 シュア…8局

〒337-0054 埼玉県さいたま市見沼区砂町2-77

運用担当者 古沢 貴洋

TEL 048-651-4050 Eメール h-jimu@sakaehigashi.ed.jp

● アンカー輝合同会社

会員番号 030-1175

代表社員 小松崎 義昭

入会：令和5年6月23日 移動 シュア…4局

〒183-0012 東京都府中市押立町1-16-14 グリーンハイツ車返南 1-604

運用担当者 小松崎 義昭

TEL 042-306-8186 Eメール komayoshi203@dance.ocn.ne.jp

● RINDO Entertainment 株式会社

会員番号 030-1178

代表取締役 東野 竜也

入会：令和5年7月12日 移動 シュア…6局

〒160-0022 東京都新宿区新宿2-8-3 AOIHOUSE SHINJUKU 6階

運用担当者 天野 隼聡

TEL 080-5544-5641 Eメール rindo.tur.ymki@gmail.com

● 株式会社 thoughtful

会員番号 030-1179

代表取締役 白石 智彰

入会：令和5年7月18日 移動 パナソニック…4局

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-31-7 リバティK

運用担当者 諏訪 文香

TEL 03-6206-6601 Eメール bullbull720@gmail.com

● 株式会社 Elemental Project

会員番号 030-1180

代表取締役 内野 祥志

入会：令和5年7月18日 移動 シュア…8局

〒108-0073 東京都港区三田2-10-6 レオマビル 2F

運用担当者 金井 真実

TEL 080-6251-0700 Eメール kanai@elementalproject.co.jp

【ひとこと】当社では音響・照明等のテクニカルチームを完備した『クリエイティブスタジオ』を開設いたしました。イベントの企画・制作・運営等の業務に加え、テクニカルオペレートまでトータルサポートいたします。

東 海

● 株式会社リスビー 会員番号 060-0155
代表取締役 明石 康裕 入会：令和5年4月6日 移動 シュア…12局
〒465-0061 愛知県名古屋市名東区高針1-705
運用担当者 明石 康裕 TEL 052-715-7053 Eメール akashi@resb.nagoya

● 株式会社パルコ（名古屋クラブクアトロ） 会員番号 060-0156
代表取締役 川瀬 賢二 入会：令和5年4月27日 固定 シュア…10局
〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄3-29-1
運用担当者 翁長 良行 TEL 052-264-8211 Eメール quat-nagoya@parco.jp

● 有限会社エムビー 会員番号 060-0157
代表取締役 元林 秀幸 入会：令和5年5月25日 移動 シュア…16局
〒502-0914 岐阜県岐阜市菅生1-10-10
運用担当者 元林 秀幸 TEL 058-294-4472 Eメール earth@aria.ocn.ne.jp

近 畿

● 株式会社映像センター 会員番号 070-0341
代表取締役 尾崎 求 入会：令和5年4月28日 移動 シュア…8局
〒564-0062 大阪府吹田市垂水町3-18-25
運用担当者 川楠 栄治 TEL 06-6836-7826 Eメール os_wlapp@avc.co.jp
【ひとこと】会員の皆様はじめまして。弊社は映像音響機器のレンタルを行っております。
調整などやり取りの中で至らぬ点も多々あるかと思いますが、どうぞよろしくお願いいたします。

● 株式会社アンファンス 会員番号 070-0342
代表取締役 岡 浩平 入会：令和5年6月20日 移動 シュア…4局
〒596-0022 大阪府岸和田市戎町8-49
運用担当者 岡 浩平 TEL 090-9615-2593 Eメール main@enfance.co.jp

● 一般財団法人神戸新聞文化財団（神戸新聞松方ホール） 会員番号 070-0343
理事長 西海 恵都子 入会：令和5年7月10日 固定 シュア…20局
〒650-0044 兵庫県神戸市中央区東川崎町1-5-7
運用担当者 小谷 和徳 TEL 078-362-7111 Eメール matsu-hall@kobe-np.co.jp

● 株式会社フーリエインテルナショナル 会員番号 070-0344
代表取締役 湯浅 文晶 入会：令和5年7月26日 移動 ソニー…2局
〒662-0064 兵庫県西宮市雲井町3-3
運用担当者 湯浅 文晶 TEL 0798-75-1505 Eメール info@fourier-inc.com

中 国

● セイントルイズスタジオ株式会社

会員番号 080-0078

代表取締役 数井 政彦

入会：令和5年7月10日 移動

シユア…2局

〒732-0014 広島県広島市東区戸坂大上4-19-18

運用担当者 数井 政彦

TEL 082-229-4060

E メール vowrec@yahoo.co.jp

九 州

● 株式会社コアミックス（096k 座）

会員番号 100-0112

代表執行役 堀江 信彦

入会：令和5年6月29日 固定

シユア…12局

〒860-0808 熊本県熊本市中央区手取本町4-1

運用担当者 米原 康広

TEL 0967-63-1100

E メール y-yonehara@kumamoto-coamix.co.jp

沖 縄

● 株式会社沖縄コングレ（沖縄コンベンションセンター）

会員番号 110-0024

代表取締役 武内 紀子

入会：令和5年6月19日 固定

シユア…12局

〒901-2224 沖縄県宜野湾市真志喜4-3-1

運用担当者 芥川 佳史

TEL 098-898-3000

E メール info@oki-conven.jp



イベント情報

残暑もまだまだ厳しいところですが、展示会・イベント等もようやく活気が戻ってきました。
TV ホワイトスペース帯はもちろん、**1.2GHz 帯も展示会などでは、運用連絡票にブース名をご記入頂けると周波数配分等の際に助かります。**

日程	展示会名	会場
9月13日～15日	★国際物流総合展 2023	東京ビッグサイト
9月21日～23日	★第82回日本癌学会学術総会	パシフィコ横浜
9月21日～24日	★東京ゲームショウ 2023	幕張メッセ
10月26日～29日	★ツーリズム EXPO ジャパン大阪・関西	インテックス大阪
10月26日～11月5日	★ JAPAN MOBILITY SHOW 2023	東京ビッグサイト

★：複数会員社による同時使用実績あり

♪ **ルールを守って クリアな運用** ♪



ちょっとブレイク原稿大募集！

皆様からの原稿をお待ちしております！今ハマっていること、お仕事のこと、大好きなアーティストのこと、ご当地自慢などなど・・・お題は自由です。

お名前を出したくない場合はペンネームでもOKです。

レポートに掲載させていただいた方には、些少ですが謝礼を差し上げております。

まずは下記アドレスまでお気軽にお問い合わせください。

Email : office@radiomic.org



第23回 特ラ機構技術賞 受賞者コメント

第23回特ラ機構技術賞の受賞者、推薦者のみなさまからコメントを頂きましたのでご紹介します。

一般部門 特別賞

映画「百花」「峠 最後のサムライ」

矢野 正人 殿

この度は特別賞に選出して頂き大変光栄です。ありがとうございます。

この『百花』『峠 最後のサムライ』二つの作品、共に長回しが多い作品でした。『峠』はマルチカメラで、大体ワンシーン、ワンカット。『百花』に関してもシーンによっては手持ちスタイルで360度移動パーンというスタイルです。その為、ワイヤレスマイクを多用することが前提でした。仕上げ作業においては、ガンマイク、STマイクで収録してある音源とワイヤレスマイクの音源のボリュームを調整し、各シーン、場面に合うように調整していきました。

今現在の撮影スタイルを考えるとワイヤレスマイクは大活躍なのではないでしょうか。ガンマイクも飛ばして使用することも多くなっています。コードレスの時代になっていくんですね。なんとなく寂しいですが。



矢野 正人さま

矢野 正人

一般部門 銀賞

NHK 土曜ドラマ「ひきこもり先生シーズン2」

株式会社 NHK テクノロジーズ 殿

この度は「技術賞 銀賞」を頂き誠にありがとうございました。本ドラマ作品「ひきこもり先生 シーズン2」音声スタッフ一同、この受賞を光栄に感じております。

本作品では、台本上のセリフの有無にとらわれず、役に没頭した子どもたちが発する自然なリアクションを漏らさず収録したいとの強い演出要望を受け、ドラマのロケ収録としては珍しい数である最大 44 波のワイヤレスマイクを運用して収録を行いました。

ワイヤレスの運用としては、シーンごとに出演者や規模、撮影場所が変わるドラマ収録において、カーゴを利用した大規模シーン用と背負子を利用した 16 波までの少人数シーン用との受信システムとを柔軟に乗り換えられるように構築し、運用の安定性と機動力、柔軟性を両立させました。また、収録日ごとに出演者や人数が変わるため日割りの回線表を作成し、出演者ごとの送信機番号や使用周波数、収録号機、送信機付け替えのタイミングなどを音声スタッフ間で確実な情報共有をした上で作業にあたることで、使用波数の多い状況下でも混乱することなく運用できました。

高木チーフ率いる音声スタッフ一同が連携して効率的で安定したワイヤレスマイク運用に努めたことが、今回頂いた盾に刻まれた「見事な収録によるセリフの面白さとムードのおかしさ」の実現につながり嬉しく思います。この度はありがとうございました。

株式会社 NHK テクノロジーズ メディア技術本部 制作技術部（音声） 寺崎 友美

学生部門 銀賞

2022 年度ドラマ制作「ダイオプサイトへの導き」

学校法人東放学園専門学校 殿

この度は学生部門「銀賞」を頂きまして、誠にありがとうございます。

本校では毎年、全学科（放送芸術科・放送技術科・照明クリエイティブ科・放送音響科・テレビ美術科）2年生合同で企画・シナリオ・キャスティング・撮影・編集・MAの作品制作全工程を学習する「ドラマ制作」の実習を行っております。

キャスティングは、プロダクションにご協力を頂き、外部から公募を行って、学生によるオーディションを実施、また、脚本や演出、技術、記録、選曲、ポストプロダクション等の指導は本校教員だけではなく、現在活躍されているプロの方々に直接指導をして頂きながら、学生中心に制作を行っております。

本作品での音声機材はガンマイクの他に、デジタル及びアナログのB帯ワイヤレスピンマイクを使用いたしました。

特にピンマイクについては仕込む際の衣擦れを考慮した処理方法や、役者に仕込む手際の良さやタイミング、バッテリー管理、ロケでの電波環境の厳しさなど、本番収録でなければ体感できない事であり、またMA作業についても画面にマッチした距離感の難しさなど、学生にとっては非常に貴重な経験と学習になったと考えています。

今回、このようなプロの方々に評価を頂いたことは、学生は無論のこと、我々教員も大きな励みになりました。

これからも学生と共によりよい作品を制作していきたいと思っております。この度はありがとうございました。

学校法人東放学園専門学校 教務教育部 稲生 力

ちょっとブレイク

「昭和レトロブーム」

6月下旬に入局しました神守と申します。入局して約二ヶ月、まだまだ分からないことも多いですが、早く仕事を覚え、皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、どうぞ宜しくお願い致します。

今回こちらのページを担当することになり、何をテーマにしようかと悩みましたが、最近購入したのについて少し触れてみようと思います。

若者のブームは移り変わりが激しいと言われていますが、そんな中でここ数年続いている「昭和レトロブーム」。

純喫茶のクリームソーダや固いプリン、レコードやカセットテープ、写ルンですなど、私の年代にとってはノスタルジーを感じるものが、小さい頃からデジタルに慣れ親しんでいるZ世代の人たちにとっては、新鮮で「映える」アイテムになっているそうです。



そしてこちらが最近購入したもの。カセットテープと8cm CDです。

どちらも私の大好きなアーティストたちのもので、どちらも新曲をパッケージして今年発売されたものです。

数十年ぶりにカセットテープを手にした時の何とも言えない気持ちと、8cm CDのこの懐かしさたるや。なんだか胸がぎゅっとなり、これが俗に言う「エモい」というやつか！ということをも身をもって実感しました。

両アーティストとも、アルバムリリース時にはアナログ盤も同時に発売している方たちなので、突然というわけではないのですが、でも、今回のカセットテープや8cm CDというフィジカルでのリリースには、いわゆる「昭和レトロブーム」の力が少なからず働いていたりするんでしょうね。

私はコレクション癖があるのでCDやグッズなどをかなり購入するほうだと思っていますが、そんな私でさえ便利さや手軽さから配信を利用する割合が徐々に大きくなっているのが現状です。おそらくこれから先は今以上に配信という形が主流になっていくのだろうと思います。

でも、好きなアーティストの新譜が店頭に並んでいる時の嬉しさや、家に帰って開封して聴くまでのわくわくする気持ちが無くなっていくのは少し淋しくも思います。

どんなに時代が移り変わっても、店頭でCDが並ぶ光景は無くならないでほしいし、12cmのCDをエモいと感じる時代はまだまだずっと先であってほしいと個人的には思っています。

そして、最近は「平成レトロ」というものも出てきているようです。

平成を「レトロ」と言う時代になったことに驚きを隠せませんが…。次は何が再流行するのか、結構楽しみだったりしています。

(事務局 神守)



地上デジタル放送の高度化(4K・8K)に向けた電波発射について

一般社団法人放送サービス高度化推進協会（A-PAB）では、地上デジタル放送の高度化に向けて、実験試験局での実証実験を継続して行っています。

2023年度は、東京・名古屋・三重地区において、実験試験局からの電波発射を計画しております。

引き続き、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

2023年9月以降の電波発射スケジュールの詳細は調整を進めておりますが、現時点の計画は次のとおりです。変更が生じましたら改めてご連絡いたします。

< 2023年9月以降のスケジュール >

地区	電波発射スケジュール[注1]	TVチャンネル	備考
東京〔注2〕	9月1日～3月29日	UHF28ch	
名古屋（東山）	9月8日～9月20日	UHF35ch	10月以降も電波発射予定
名古屋（鍋田）	9月11日～9月20日	UHF25, 35ch	10月以降も電波発射予定
三重（津）	9月11日～9月20日	UHF25ch	10月以降も電波発射予定
三重（伊勢）	9月11日～9月20日	UHF25, 35ch	10月以降も電波発射予定

〔注1〕電波発射時間は、原則として土日祝を除く平日の10時～18時となります。

〔注2〕東京地区のUHF28chは、テレビホワイトスペースの割当がないため、特定ラジオマイクの運用調整は発生いたしません。

この電波発射に伴い、日時、場所によって特定ラジオマイクの運用調整が必要となる場合があります。日程が決まりましたら、当該免許人様と個別にスケジュール確認および運用調整をさせていただきます。その際はご協力よろしくお願い致します。ご不明な点がございましたら、当機構までお問い合わせ下さい。

また、「地デジ高度化実験受信対策センター」ホームページでは、電波発射スケジュールや特定ラジオマイクとの運用調整について随時情報を更新しておりますのでご確認くださいませよう、よろしくお願い致します。

<https://www.tvkoudoka.jp/>

併せて、当機構ホームページでも「地デジ4K・8K実験試験局情報」で特定ラジオマイクに関連する情報をダイレクトにお伝えしておりますのでご活用ください。

<https://www.radiomic.org/>

会員の皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

特定ラジオマイク運用調整機構 事務局

NHK 放送技術研究所 地上デジタル放送 TV31ch.34ch 電波発射に関して

さて、令和5年9月4日(月)～より10月31日(火)（土、日、祝日を除く）9:30～18:00 世田谷区砧 1-10-11 NHK 放送技術研究所において、TV31ch（最大10W）、TV34ch（最大1W）地上デジタル放送波の実験がおこなわれます。

同TVchとラジオマイクの干渉に関しましては、屋内での運用であれば問題はないと思われませんが、砧公園や駒沢公園などの屋外では実験波から影響が及ぶことが考えられますので、ご不明な時はお気軽に特ラ機構事務局までお問い合わせ下さい。

モータースポーツ無線協会からのお願い

令和5年9月24日に鈴鹿サーキットにおいてF1日本グランプリが開催されますが、本レース運営のために主催者が使用する無線設備の中に、1.2GHz帯FPU・ラジオマイクの全帯域を使用するものがあります。

現在、総務省様で審査が進められておりますが、この周波数帯の使用にあたっては、前提として、既存免許人との運用調整が必要であると理解しており、総務省様からも、運用調整に向けた取組みを実施するようとの指示を受けております。

これを踏まえ、当協会といたしましては、今後、様々な機会を通じてご理解賜うよう対応をさせていただきたいと考えております。

皆様におかれましては、何卒、本レースへのご理解・ご協力を頂き、準備・開催期間（9/21～24）において、鈴鹿サーキットでの1.2GHz帯の使用をお控えいただくようお願いいたします。

同期間中、当該施設でのラジオマイク等の運用に関しましては、TVWS帯をご検討下さい。なお、当該周波数帯を使用する無線設備への干渉等の影響可能性は鈴鹿サーキット関連施設内のみであり、鈴鹿市内の他施設での使用は問題ありません。

本件に関する問い合わせは、モータースポーツ無線協会 田中までご連絡ください。

(t-tanaka@mosra.jp 03-6402-2744)

重要なお知らせ

**移動会員の皆様へ
特定ラジオマイクはご使用になる度に
『運用連絡票』の提出が必要です！**

移動会員は特定ラジオマイクを使用する度に、使用日時・場所・運用周波数帯・局数等を明記した『運用連絡票』を特ラ機構事務局へ“事前”に提出する必要があります。
事務局では提出された『運用連絡票』を基に「運用調整についてのお願い」をお送りしますので、周辺で運用されている他会員・放送局との運用調整をお願い致します。

- ※「移動会員」とは、特定ラジオマイクを移動させて、さまざまな施設などへ持ち込んで使用する会員です。
- ※ホールや劇場など施設内で固定して特定ラジオマイクを運用している「固定会員」は、運用調整システムに 24 時間 365 日登録済みとなっておりますので、『運用連絡票』の提出は不要です。

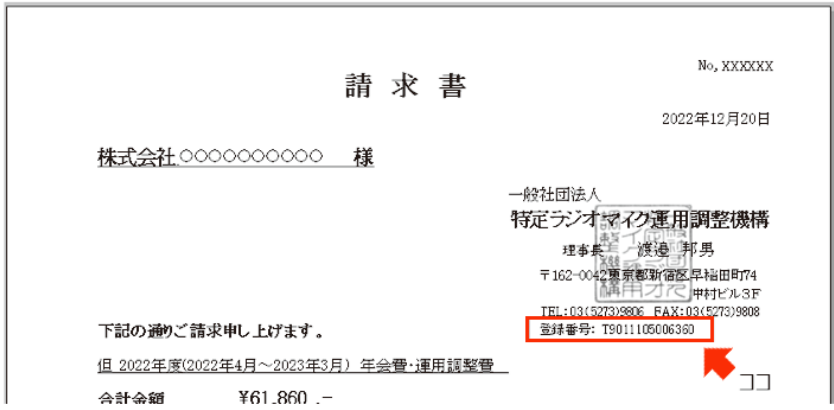
- 『運用連絡票』は当機構 Web サイトからダウンロードをお願いします。
特ラ機構 Web サイト <https://www.radiomic.org/>

適格請求書発行事業者番号のお知らせ

2023 年 10 月 1 日よりインボイス制度が導入されることに伴い、適格請求書発行事業者登録番号の登録を完了いたしました（2022 年 10 月 31 日付）。
経理・会計部門で必要となる番号ですので、ご担当者様へお知らせください。

当機構事業者登録番号 : T9011105006360

当機構発行の請求書にも、下記の通り印字をしておりますので併せてお知らせいたします。



会計担当：松崎

事務局便り

■再免許申請（免許更新）について

2024年（令和6年）5月末日に失効する、特定ラジオマイク無線局の再免許（免許更新）準備の時期になりました。

該当する会員には、再免許が必要なマイクの情報と、再免許申請手続きの特ラ機構扱いもしくは自己申請を選択するための調査用紙、委任状をお届けします（令和5年11月中旬までに送付予定）。調査用紙や委任状につきましては、必要事項をご記入・押印の上、お早めにご返送下さい。

免許状の記載内容（免許人名、住所など）に変更がある場合は、そのままでは再免許申請ができません。総務省総合通信局へ変更申請・届をした上で再免許申請をおこないますので、該当する場合は当機構事務局へ必ずご連絡下さい。



編集後記

先日、ふるさと納税で申し込んでいた『山形県尾花沢市のスイカ3L』が届きました。

箱を開けてみると、ずっしりと重く立派なスイカが。最近ばかり食べているので丸ごとは子供の頃以来かも。冷やしてかぶりつくと甘くてジューシー、これぞ夏の風物詩ですね 🍉

因みに、ふるさと納税は2023年10月から改悪されるそうなので、9月末までの寄附がお得ですよ♪

（松崎）

